

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

社是

平和を愛し、環境を重んじ、文字文化を通じ、豊かな未来創りに役立つ企業を目指す

売上高営業利益率
0.9%ROE
1.2%ROA
0.6%

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の強化

高級パッケージや技術紙など堅調な需要が見込める領域への商品シフト。SNS等デジタル領域を活用した情報発信強化。

3. 新規事業開発

事業開発本部設立により新たな価値・市場・事業創造に取り組み。特殊紙から特殊素材扱い企業への裾野拡大検討。

2. 脱プラ・脱炭素対応

プラスチック樹脂から紙素材への転換需要に対応。エコロジーペーパーの開発・販売推進とSDGs対応を推進。

4. 不動産事業化

大阪事務所ビル耐震補強完了（2025年3月）。名古屋地区オフィス・住宅が2026年3月稼働予定。物流子会社で外部顧客対応開始。

③ 対処すべき課題

① 紙需要の縮小対応

- デジタル化で印刷・情報用紙の需要が急速に縮小。Writing機能から高付加価値領域へシフト必要。
- ニッチな市場でのトップ企業群の一社としての地位確立が課題。

② 環境・社会課題への対応

- 気候変動対応で脱プラスチック・脱炭素が社会的要請。紙のWrapping用途への需要転換に対応。
- ジェンダー平等や従業員の働きがいなどSDGs課題への対応強化。

③ 収益性強化と経営基盤確立

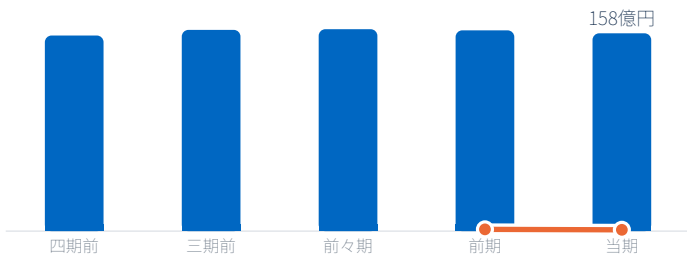
- 社員一人当たりの生産性・効率化向上による収益性向上が急務。
- ソリューションビジネス提供で付加価値を高め、外部環境変化への耐性強化。

面接で使えるポイント

- 平和紙業は特殊紙卸売業でニッチ市場トップ企業を目指しており、脱プラスチック・脱炭素の流れに対応した高級パッケージ・技術紙…
- 2025年3月に大阪事務所ビルの耐震補強完了、2026年3月には名古屋地区オフィス稼働で不動産事業を拡充する計画。
- 新たに事業開発本部を設立し、紙販売に加え特殊素材扱い企業への転換やM&Aも検討するなど、社会変化への対応に挑戦中。

証券コード 9929

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
当社及び連結子会社3社で構成される卸売企業

主力事業・セグメント

- ・紙卸売 99.9%
- ・不動産レンタル 0.1%

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続22.5年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
158億円営業利益率
0.6%財務健康度
30点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 42.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
638万円

卸売業内 176位/282社

平均年齢
46.9歳

卸売業内 34位/283社

平均勤続
22.5年

卸売業内 4位/282社

女性管理職
7.7%

卸売業内 102位/209社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 平和紙業[9929]: 中期経営計画の策定に関するお知らせ 2

